平成29年度第1回 白井市子ども・子育て会議 摘録

	Tied sed.				
会	議	2	名	平成29年度第1回白井市子ども・子育て会議	
日		F	庤	平成29年12月20日(水) 午後2時から午後3時40分まで	
場		Ī.	折	保健福祉センター 3階 団体活動室	
出席	委	<u> </u>		風間会長、田村副会長、鳥海委員、菅森委員、宮根委員、稲石委員 桑原委員、鈴木委員、寺田委員、杉江委員、橋口委員、森委員 植本委員(13名)	
者 氏 名	事	務月	哥	健康福祉部 五十嵐部長 子育て支援課 眞仲課長、山本主査 保育課 片桐主査 (4名)	
欠 席	者	氏彡	名	古川委員、小林委員、駒村委員、嶌田委員、嶋本委員、 (5名)	
傍	聴	Ā	者	5名	
次		<u> </u>	第	 開 会 会長あいさつ 市長あいさつ 議 題 (1) 白井市子どもの生活実態調査について (2) その他 閉会 	
議	事 区	为 彳	容	次ページ以降のとおり	

議事

- 1. 開会
- 2. 会長あいさつ
- 3. 市長あいさつ

4. 議題

- (1) 白井市子どもの生活実態調査について
- 議 長:事務局からの説明を求めます。

(事務局より趣旨説明)

今回の子どもの生活実態調査につきましては、一人ひとりのお子さんがその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、夢と希望を持ち、自分らしく社会の一員として自立できるための必要な支援策をどう導いていこうかということに関して、18歳未満のお子さんがいらっしゃる保護者の方に子どもの生活状況等の調査を行うものです。

現行のしろい子どもプランについては平成31年度までの計画であることから、平成30年度からは次期子どもプランの策定作業に着手します。その準備作業として、平成29年度に子どもの貧困というところに着目して調査を実施し、次期子どもプランの施策のひとつとして位置付けていきたいと考えております。

調査内容に関しましては、それぞれの調査の標題として、

- 1. あなたとお子さんの関係についておたずねします。
- 2. あなたの世帯(家族)の状況についておたずねします。
- 3. お子さんの保護者の方におたずねします。
- 4. お子さんことについておたずねします。
- 5. あなたのことについておたずねします。
- 6. お子さんの食事のことについておたずねします。
- 7. お子さんの健康についておたずねします。
- 8. あなたのご家庭での生活状況についておたずねします。
- 9. 市に対して期待する取り組みについておたずねします。

以上9項目挙げさせていただいております。

調査対象としては、児童扶養手当受給世帯及び小中学校就学援助受給世帯で500世帯、児童手当受給世帯で500世帯、合計で1,000世帯を調査対象として行っていきたいと考えております。

議 長:議案に対する質疑はありますか。

委員:アンケートの調査対象が18歳未満のお子さんのいらっしゃる家庭とのことですが、児童手当受給世帯については、16、17歳が漏れるのではないですか。

事務局:児童手当の支給については18歳未満のお子さんが判定の材料となることから、18歳 未満としましたが、その大半が中学3年生までとなるため、表現について再考します。

委 員:設問によっては、子どもが複数人いる家庭で答えにくい内容となっている。どの子ども を対象に回答すればよいのか分りづらいのでは。

事務局: 再考します。

委 員:回答欄の選択肢に、「お母さん」、「お父さん」という順番と、 「お父さん」、「お 母さん」という順番がありますが、意図したものですか。

事務局:特段意図したものではありません。統一させていただきます。

委 員:世帯員を回答する項目で通常、兄弟姉妹が入るような気がするんですが、それは特に項目 ではなくて、その他のところに書けば良いということですか。

事務局:今回のアンケートは保護者の方を対象としているので、お子さんの人数、その学齢を把握させていただき、兄弟姉妹の想定はしておりません。

委 員:アンケート調査については、お忙しい中回答をお願いするので手短なものが良いと考えます。また、アンケート以外に実際にお会いしてヒアリングをするお考えはありますか。

事務局:今回お示しさせていただいたものに修正を加えながら、最終的に16ページの構成で考えております。また、平成30年度に次期子どもプランの策定作業を行う中で、学校関係者、保育園、幼稚園の関係者の方に直接、生の声を聴きながら、最終的な支援策というのを考えていきたいと思います。

委 員:アンケートの実施スケジュールはどのような予定となっていますか。また、回答率はど のくらいを想定していますか。

事務局:1月下旬に発送させていただいて、土・日を2回はさんで、最終的には約2週間くらいの期間を設定したいと考えております。また、回答に対する勧奨のハガキを送らせていただいて、より回答率を高めていきたいと考えております。市としては、50、60パーセントと、なるべく広いご意見をお伺いして対策を進めたいと考えております。

委員:手作りの朝食という設問がありますが、手作りの定義はどのようなものですか。

事務局:確かに、手作りの定義は難しいと思います。買ってきたお総菜を組み合わせて、お子さんが食べやすいようにすれば、手作りと呼べるかとも思います。保護者の方がひと手間かけてお子さんのために調理をしているんですよ、手を加えているんですよというのが実感として沸くような質問項目にできればと思います。

委員:毎日の生活で感じていることに対する自由記載欄があって、今までの設問の中で選んでいる もののほかに、本音の部分が書く欄があって良いなと思います。

委員:外国籍世帯の方も想定しているようなので、漢字にルビを振ったほうが良いと思います。

事務局:ルビを振って対応したいと思います。

委員:内閣府の具体例にも示されていてしょうがないかもしれないが、この調査の中で保護者の方の学歴を問う目的、学歴をどう絡めて調査に生かしてこの後の対応をしていくのか、答えたくないという欄があるにしても、理解できないので教えてもらえますか。

事務局: 貧困に対して学歴がどう影響するのかというのは、なかなか一概に捉えきれないところがあるかもしれないが、負の連鎖という部分で学歴によって捉えられるのではないかと思っています。その中でお子さんに対する期待度、支援の方策を整理していきたいと考えているところです。

委員:今回の調査の目的で、市がやろうとしていること、それから、市がこれから支援していこうとすることを見極める際に、保護者の学歴って関係ありますか。

事務局:まずは実態を把握したいと考えております。いわゆる負の連鎖ということで一般的に言われている部分もありまして、必ずしも学歴がすべてと捉えているわけではありません。 白井市の場合の実態として、どういう状況にあるのかを捉えておきたいなということです。 そのうえで、いわゆる子供の学習支援などに対する必要性も含めたデータとして捉えさせていただいて、実態として今の状況が、どういう原因にあるのかないのかも含めて把握させていただきたいなと考えています。

議 長:他に何か質問はありますか。 質問はないようです。 議 長:本日皆様からお出しいただいたご意見については、事務局との調整のうえ、アンケート 内容を決定させていただきたいと思いますが、調整にあたっては、わたくしに一任頂い てよろしいでしょうか。

(「はい」というものあり)

議 長:「白井市子どもの生活実態調査について」事務局との調整を議長一任のうえ承認することに賛成の方は挙手をお願いします。

(挙手全員)

議 長:このとおり、進めさせていただきます。

(2) その他について

議 長:議題2、その他について事務局から何かありますか。

事務局:保育課から、1件ご報告をさせていただきます。

平成30年4月に保育所開園の予定がございます。当案件につきましては改めて次回の子ども子育て会議でお諮りいただこうと考えておりますので、概要をお知らせします。

事務局:次回の会議については、2月下旬頃を予定させていただきたいと考えております。

委員:昨年、西白井で建設予定のものが頓挫したので、同じようにならないようにお願いしたいと 思います。

事務局:計画の早い段階から地元の代表者に説明をさせていただいており、特に反対のご意見はなく順調に進んでおります。

議長:委員の皆様から、子ども子育てに関することでご意見がありますか。

委員:今年度から保育士の宿舎及び駐車場借り上げに対する補助を始めたと思いますが、効果はどうですか。

事務局:各養成学校で話を聞いてきましたが、地元を離れて学校に出てきている学生さんには効果が 上がっていると考えております。

委員:公立の職員にも離職者がいるので、補助の対象を広げることはできませんか。

事務局:公立保育園の職員は一定の身分保障がなされているという状況がありますので、難しいと思っております。適正な人員配置により、労働環境の整備に努めているところです。

委員:子ども医療費助成について、所得制限の撤廃を要望します。

事務局:前向きに検討します。

委 員:保育園の布団の持ち帰りについて、自転車利用の場合危険が伴うと思うが、業者委託などは 考えていませんか。

事務局:他市の事例など調査を始めていますが、費用負担の問題などもありますので保護者も交えて 総合的に検討していきたいと思います。

議長:ほか、ご意見はありますか。

皆さんから意見は出尽くしたようです。

議 長:長時間にわたりご審議いただきありがとうございました。 以上を持ちまして、平成29年度第1回白井市子ども子育て会議を終了させていただきます。

4. 閉会

(終了)